武家必覧

續々泰平年表

三

リ5
1476
3

高瀨文庫

安政元甲寅年　[illegible]　二月十五日　大目付 御目付 井戸[illegible]

[illegible]

海岸防禦筋之儀ニ付[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

同月　北亜墨利加国之船再度来

郡役六勝を同三勝を差出候所是ハ追送取二段
増切しくハ勝手を以此郎を書添候処後閏ク
京入 ○ 此日入津候所も其先[illegible]村役有合
上陸して武兄村御古事を取次ク立入り[illegible]村役有
来り候ク兄弟度て取三人のみ[illegible]大勢
三人[illegible]して[illegible]共[illegible]人ハ着致を
[illegible]して[illegible]ゟ所よ[illegible]致し[illegible]
三人[illegible]三[illegible]て[illegible]致を[illegible]根を[illegible]し
[illegible]候[illegible]致し[illegible]一人[illegible]て[illegible]を
三[illegible]て[illegible]し共[illegible]致[illegible]文
三[illegible]て[illegible]一同礼を申し[illegible] ○ 同[illegible]

浦田[illegible]之[illegible]致し[illegible]井戸
[illegible]町[illegible]井戸[illegible]一[illegible]
[illegible]之[illegible] ○
十[illegible]二十人[illegible]
[illegible]入津[illegible]浦[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]三十六人
[illegible] ○ [illegible]
[illegible]

以右今日西邨より御用之由ニ付罷出候処能々承り候
於長崎表蘭人渡来致し候ニ付相糺候処右同様之節為応
接差越候様被仰出候ニ付浦賀奉行へ相掛り申
付候旨被仰渡候 松平相模守家来石川彦右衛門へ一同罷出
退出致し候ニ付右之趣を以申達候様相心得可申候一
此度申上候趣委細承知仕候 此段八月十三日二番船にてアメリカ船より
申来候処浦賀ハ四月十日ニて三番目ニ相成右様申来候
至極重要之儀ニ付申上候 右者相尋候得者申付候相違無之
申来候ニ付 其節異国船漂流之儀ニ付東京中
上書状より右段書付を以申上候別
異国船漂着之者共浦賀表へ罷越候ニ付

渕并御用人様へ差越候ニ付此段之儀を
申上候 松平右衛門督 一同ニ書付を以申上候
下総守御申上候 是ハ此度先日ハ相成候得共船御付候へ
浦賀ニ而御注進有之 右之通り申出候 甲 匠人廿
廿弐日 仲 エゲレス丁カ 右之通り相成候義ニ付清兵衛 夫
右之通申上候 是ハ御沙汰有之候ニ付申上候
ハ割書よし之右同様八月十三日様御下知
船名之カサ年 此土王へ巳へ丁 右之通意ヒ口
ビ ホノ名 エンハーカ 人名 ウリレンヒレミエスス 右之段々
之者右之者漂流人 右之者申上候由
此段月日御届申上候 其外新規御伺ニ付御届申上候

○日本ゟアメリカ国王へ遣され候 鉄炮ハ船ニ而十
七艘也 但右者 ミニヘゲント(?)と申名之 右鉄炮ニ而長
百五十間を筒先「ルーフル」を以て 当り候事「ルーフル」とは筒寸
ニ刻み有之 [illegible]
浦賀ニ而アメリカ船之 [illegible]
渡来之節 [illegible] 浦賀
まで [illegible] 一流 [illegible]
出帆之 ○廿日 [illegible] ペルリ [illegible]
浦賀ニ来り [illegible] 大将八万 [illegible]
千五百 [illegible] 惣七千 [illegible] 三百艘 [illegible]
鉄炮千 二千五百挺 一 右之 [illegible] ペルリ

井戸へ遣候 [illegible]
事之 ○同十四日 浦賀 [illegible]
将官アーダムス上陸 [illegible]
来候 同 [illegible] 浦賀
渡来 [illegible]
以八 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

胸ニ當テ平伏シ畢テ御前ヲ退キ候而後ニ御側ニ罷在候ハ
阿蘭陀ニ而ハ琉球人御目見ニ付王子トモ頭巾
御含被遊候　家康公　秀忠公　諸事ニ
上様ニ而細御評議被為在御物入ニ付大番頭
ニ而御用被仰付御用ニ付御目見等ニ
宗門ニ而ハ御吟味被仰付候　一阿蘭陀甲比丹
御前ニ而御機嫌ヲ伺候而御年寄衆御用談
申上候ニ付右之者共大井戸對馬守殿御役
相勤候御年寄衆人数ニ付御勘定所ヘ相渡
而甲比丹ヨリ参府之節ハ御目見ニ付御大名
御役所ヨリ御渡シ之ニ而先年参府之節
知行高御書付ヲ差上候而御勘定所ヘ差出候

翌日ハ御暇ニ付着府之節御目見被仰付御暇ニ付銀
拾枚ニ上陸仕候節ヘルトホーク参府ニ付一通り
阿蘭陀ニ而数多之アークタス之者ノ御目見ニ上陸
但シ右之者共ハ其ノ通御用ニ付御目見ニ付
申渡シ通詞ヲ以御吟味之上御目見ニ付
様子相分リ申候御用之人ニ而通詞ニ付
存寄ノ儀ハ右之通御用所ニ而相渡シ候
之儀ニ付先年ヨリ書付一通差上置候
様ニ而当時江戸ニ而御役所ニ而一切御渡シ
ヨリ申上候而其外様之者共ヘ御渡シ
会所ニ而アークタス之者ヨリ江戸ヘ参府之節御用銀子
枚

浦賀表へ申遣し其地江戸表へ相達候ニ付品川台
場海辺ニ而も右之為ニ候て御備向ニ御手配厳
しく相成申候 其後も一向ニ相見不申 異船
右之通り 其節御用ニ付御番所渡来候ニ付
異国船之儀一円御取計御座候ニ付別而相心得候様被仰付
候ニ付とも其船ニ御座候 其後可申上候得共 右之[illegible]
右様ニ付 此方役人其上差越候ニ付 右之趣
御座候ニ付 右船渡来ニ付 其段申越候
其節アメリカ船ニ而書付之通り申上候
亞墨理加合衆国欽差大臣兼管本国師船
現泊日本海提督被理為照会事現經

貴国與貴等每坐駕船到來彌諸歳
曽将本国大統領公書一函遞今蒙国
政府各差其心應諸本大臣聞知心誠喜悦
但于浦賀地方海面留泊者船存大火輪
船等甚不便当国大船係宜重之物于
地錨必要慎重或駛往該處地方自也
之心亦不以為安本大臣多室於此知洋面
之近向此者細心考察好湾泊船以為拋
錨之知且領国命必要往江戸相會所以
船泊地方係以急近京城為愈便捷若船
相進京易往來今本国有寄功礼物饋送

便能于此指點陸設應用至欧羅巴亜美理加
西域各等邦棲之刻 东賓客相待所以本
大臣到 倫 敦 欽 差 刻 驢 有 礼 必 要 迎 貴 境
甚見和氣之意 豈啻登 有 惜 不 登 东 中 或 近 东
之時倫敦朝廷大臣人等臨大船上随使能案
大輪船之機巧簇動也茲照會時遣啞
台唯哩呈遞或有公書回丘日代投可也倫
敦欽差大臣等坐船一并同行並可也在此
照會各大臣等 并候 崇安不一 甲寅年正月
二十三日 鮑夏且坐駕 船 遞
右之通 ○ 同廿八日 [illegible]

四ツ半時過 [illegible] 和蘭 [illegible]
[illegible] 大
[illegible]
[illegible]
[illegible] 文
[illegible] 濟
[illegible]
[illegible]
[illegible] ○ [illegible]
伺 ○ [illegible]
不[illegible]

其節ニ此月朔日今日着致し候ニ付若年寄様より極上
陸致候様申達し候ニ付ニ而品々取揃差出し候ニ付追
而浦賀奉行所ニ而可致出帆候事「同ク米公
使并其外之者共錦絵等遣之両ニ上陸致し民
家人ニ入候所和ニ而見物致し候ニ付帰路ニ而不
済之旨申付候得共聞入不申自侭ニ致し候ニ付
訳為致候処別紙之通ニ而有之候ニ付申上候
以
　堀織部正　酒井隠岐守　戸川播磨守
薩摩守殿ニ而同月十日同所ニ而右之者共
帰船致し候ニ付同月廿日同所ニ而上陸致し「同所
ニ而右之者共ニ而小舟ニ而帰船致し候ニ付

同船ニ乗組候者　○二月十日横浜上陸アメリカ人
医師ニ而若年寄宅ニ而役所ヘ参り割ニ而ブカナン
参り候アーメリカ其外之者人ナースアイスヘンシスシ
ストルスバテレ、モレトスヘテレ、ハルシス、エルレリツ、バーボー
其之子ルヒム メイストヒ ムリヒム レイヒ ハイトヒ イレて
キスヘウツ 此外之人通詞之 ハイ子 日本通詞ウリヤ
ムス 此者ハ元日本之漂流人ニ而漂流人之帰国之
戌年漂流してアメリカ人ニ救助され候由日本ニ而
其日本人年七人ニ而同之一人ヲ云面会致し
是ニ而肥後之者ニ而候ニ付おのれ之様ニ而和泉
通詞之者ニ而一「其者役所ニ而文 勝麟太郎ニ而

人参業方三千人無人数此節ハ十六人也勝手諸人
数六百人計　一アーダス　平船八艘[illegible]　船長有
[illegible]　七[illegible]人但し
上[illegible]　[illegible]ヤセ[illegible]三艘　大[illegible]
[illegible]十八[illegible]ドベキサ[illegible]　[illegible]ロ[illegible]
[illegible]　一[illegible]　[illegible]
[illegible]上[illegible]
[illegible]　一[illegible]
人[illegible]　一[illegible]
[illegible]
[illegible]　一[illegible]　銅鐵

内　一[illegible]　一[illegible]
[illegible]　一[illegible]
一[illegible]　銅[illegible]　一[illegible]
[illegible]
[illegible]
数　一[illegible]
一[illegible]
[illegible]　一[illegible]
[illegible]
[illegible]　一[illegible]　銅[illegible]
[illegible]

鯏うり生姜　一茶碗　鴨大身　竹の子　葉生姜
せん　一吸物　平目せ切り　めうと大切り　鯛小川
巻　小鴨作場　若きくも　生姜　花まゐひ　一猪
口　大根なます　煮染　辛味噌　一二汁　雲丹　一すり汁
竹輪　鉋羅切り　糸寿貝　白髪大根　塩松茸
菜生姜　葉付金柑　一汁　茶摘入　赤貝　なまこし
子芋生麩　二葉菜　花うと　一香物　赤し漬
薄味噌漬菜　赤松茸　竜眼　唐山椒　一茶碗
たゝき菜子　煮豆腐　煮菜　一飯　二ノ膳　味噌
薑小鳥　浅鯛　たい　海老　白髪花かつを　鯵手
御かう菜　一汁　甘鯛　擂身　白まんじゅう　一猪口

餅子切り　鴨板　蒲鉾　一茹　大海老　一焼
物　鳥手羽　鯛　一吸物　赤貝　玉子蒸　一茶碗
子　一中皿　平目作り　花生姜　一汲物
直　湯水　一菓子　味噌　菓子　落雁　以上
右料理は大家　[illegible]　一右料理　百川
藥研堀と申處に實は浦嶋屋とか申　岩井屋　百川　と
百川　[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
浦嶋屋　[illegible]　清香

宜敷[illegible]判[illegible]御渡[illegible]
場所[illegible]村[illegible]
候〇[illegible]
[illegible]場所[illegible]
今般[illegible]被仰付[illegible]
[illegible]一[illegible]
其[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
且[illegible]

[illegible]
[illegible]
兵糧「[illegible]」[illegible]
[illegible]
[illegible]一ヶ年[illegible]百石[illegible]「[illegible]」[illegible]
[illegible]〇[illegible]
[illegible]「[illegible]
[illegible]大慶存[illegible]
[illegible]
[illegible]

いろいろもや極あまえ断方居る極之銀定あそまとしてと
年海あり戻して有と召寄し右相之俟て於ての所な
人民之致候も於其あやしは此由之所を合く
あかまあ寄てそ惣かりて右極ゟ在者をは鉛吉
あ城諸氏との和親せ是来は「一 食料と
郡中十分に粮あては候え鮮肉野菜水田と掠り
方お郡は候ちあてはの御右候料を於称かや
薪水ハの用ハあてはかけ御手に候下之度お弟
は 一 寺沢兼手様之右其兵運知る為 上陸
為致置し其其ては申 困流を離し於あ程を能
申之於上陸之後様も其し知は候え 右上陸し 申沖

窟ありては候と勝あてと始めもあ寛の事を申付と
度存て 一 富田[illegible]之高州 量仕居お書面之宅
致度とは方のそ之まかりまて あお風通程と居有場所と
一 市橋お建補とまて お極のお致候者[illegible]之居所
量之為上陸御節 服禰之様其と極は其中之申ある
あ郎は 一 天極之御を有之そ 断事書面手他の日居
ありし 郡居御之来候て 右を通の御候に候 遊用之
人居亦下 ○ 同断 同人へ申付置申し 猿久中守納符 一 母
右ゟ久候は高部 内何候之為書翰之前御を居参
とととの極書業務お法申事之承前居民之和親
之結之様大助ケと其之如此存候て其中寄は 一 [illegible]取

中にて義昌者居旦古来之海猪黒船之汐月真意
相成申候　我兵ハ之志甲船を操兵として以ては
寄し船方者兵ニ之たる程相違向後軍備者ニ之有
漢陸之地南中之右猪者之し右者之闘之王高時之
船形ニ而し所ニ之陣備之軍備難相成一日右
諸兵之ア有りか船日之新便我毛難戦之者色
海陸之陸兵之所防禦両船之之相再ひ右之ハ
者思之足軍備一和船之陣中名之防禦兵卿
之陸割之合て異ナ之得之之新名之加へて難儀
以方向後船兵之相吊し　一　名生ニ加へて
和船之兵命し旦　厳下之常駐一船之船二之之

船を挟し起之船数居て之相備ニ而一候し　殿下
ニ之大船之書面之以て之事之世之名之之　嘉数
者之しれ者之之之候　一　関之廣ニ而之意之を
以勤者て将之船練之為め兵船之ハ時ニ月者七月
退帆以て一戦ニ七月之続て再度以て一戦之
之為守之之是甚意者之候　閏之新切之家臣
其船之ニ之無意船三十勝を　其船員番之為寸之
以戦者之之八船之大小船之之於而之者有船下
ニ而者兵戦之之之を諸者相有　一　此段意を
以是事ニて　其之以候　思之名之加へて　和船之を
ニ後軍之以て其以奇特之至之以船之　向後軍

諸邦ニ通商を発起致し候 一西洋人民之気象
ハ強く素より勇猛を思惟いたし候へ共其利
ニ耽り候得ハ但し節度も有之候て生来西洋諸国之書面
ヲ見て其窮理法則大要洋又は其他之法
則多し是観察ニ而是迄之理法ニ拠り[illegible]又ハ
候ニ付而其本を究め尤新術等会得致し候
ニ是有之候時ハ素より[illegible]用之利を究め宜敷
様ニ存候て英吉利之[illegible]意思ハ 一魯西亜国之
事ニ而[illegible]其道を遣ひ[illegible]ニ諸国之民と相
商法を[illegible]年之金高三千万トイルニ及し候
位也 一ケ年之[illegible]ハ[illegible] 一魯西亜

ニ海中ニ及ひ三千人程乗り候テ軍艦ニ事勝
兵ニ而諸港之兵船ニ乗せ候ニ付其院ニ置
寄候ニ其兵営を二十万以上之兵を集め船数不
同様之[illegible]ニ而有之候 其費用三百万トイルより余有
多トイルニ及び候 一亜墨利加之兵ハ僅ニ撰候不拘
ニ而一挙[illegible]利を[illegible]て告ず西洋之国々和親不
ニ[illegible]通して[illegible]而此等ニ海を越へ候ニ付
其外ニ亜米利加合衆国ハ帆船仕国ニ而と懸け置
ヲ封し英吉利ニ應答ニ及候由佛蘭西ハ
支那ニ相成候 東印度ニ而 日本海 山海概略
日本ニて依頼して工夫ニ定め候ニ付今般亜記の勝ニ船

「ホウハタン」船より港横濱村ニおゐて一千八百
五十四年第三月六日右之通相認候合衆国
○此ハアメリカ船中ニ而[illegible]病死人名カベンレシ
ヒと云碑銘ニ而イースウラトの舊[illegible]高サ四尺アメリカ
ニ而[illegible]イルレニ大[illegible]高サ四寸[illegible]
ニ而アメリカ人[illegible]内病死之者一人[illegible]
一埋葬仕候ニ付浦賀[illegible]一郎
[illegible]精[illegible]
[illegible]村内寺院増徳院内[illegible]
[illegible]アメリカ人上陸仕増徳院[illegible]上埋葬
[illegible]通[illegible]上

此以上二月十二日横濱村増徳院[illegible]一並
[illegible]山[illegible]成
[illegible]横濱村[illegible]増徳院
[illegible]会[illegible]
[illegible]一人[illegible]二月十日[illegible]年
[illegible]上陸横濱村増徳院[illegible]
[illegible]二
[illegible]一人[illegible]士
[illegible]十六人上陸[illegible]
[illegible]上
「ゲヘル」と[illegible]

師八馬場根ニ於テ捕ハレ首ヲ晒シ[illegible]
知レ首ヲ通過シ人ヲ通ス 一説ニ日野[illegible]ニテ
同所ニ於テ相模ニ服ス[illegible]ト云 右[illegible]
方ノ者ヲ以テ[illegible]御城[illegible]ニテ 百姓ノ
人ニ候捕ヘテ也 一 平坂[illegible]根ニ於テ[illegible]
[illegible]テ産ヲ得シ 捕ヘ[illegible] 同村[illegible]
一人[illegible]人 同村二人 青山[illegible]人 合テ[illegible]
一人通行一人[illegible] 一 増[illegible]殿モ[illegible]之
[illegible]田[illegible]郎[illegible]表ニ於テ神[illegible]場[illegible]
同職[illegible]ニ[illegible]根ニ[illegible]以テ[illegible]
源[illegible]人[illegible]帰ニ[illegible]之[illegible]

源[illegible]人[illegible]テ[illegible]
[illegible]右[illegible]揚[illegible] 大日本[illegible]内
源[illegible]根[illegible] 北[illegible]別[illegible] 是[illegible]
廿[illegible]之[illegible]長 [illegible]一[illegible]年
幸[illegible]右[illegible]
[illegible]書[illegible]中[illegible]
[illegible]建[illegible]大[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
同年[illegible]月十八日[illegible]吉岡[illegible]村[illegible]

す○同二十六日御暇之節上の御通り　一紫色地紗綾
紗綾前縁　緋縮緬一通り　黒塗桐鳳凰蒔絵
机一脚　黒塗青貝山前蒔絵書棚一　前蒔絵屋臺一
銀乾鮑とも五拾　一封　花色羅紗年賀拾一疋
白羽二重二十疋　紅縮緬五十疋　板〆縮緬五十疋　紅
花色一　紗綾縮緬一通り　又白羽二重二十疋　紅縮緬
二十疋　板〆縮緬三十疋　右御台様え　紅白羽二重二十疋
板〆縮緬二十疋　右御簾中え　板〆縮緬三十疋
通縮緬二十疋　此外御供拾六人へ　右御相手廿六人へ
西丸の御年寄衆　銀三百枚　右品遣　御礼の挨拶
此節御暇にて御國へ帰り御返答　但御相手之者

並に龍小揚し御力量抜群なる者を撰み御供小姓
に乞ひ請けてよし　此時小柳貴人の目に
とまりけれは　白玉の如き人形の顔の如く
形よきにて遣はされし　右の者小柳と
角力を試み一向に敵はす　評判
人より相撲大力大臣に貴人又掛りなれ
一人を抱へて一人を片手に一人をささけ上けし
貴人も自ら見て通し　通り御馬山上へ
まて　御大力無類にて　目録有り
上覧を上げたまへと願ひ　其後
○同十七日アメリカより献上物持渡し　運送の御通

一 蒸気車ノ雛形 エレキールーテレガラーフ 一是ハ電
気ニ而事ヲ遠方ヘ通シ候器械之由 此外
此外アメリカ合衆国ヨリ 蒸気船 鉄製端艇 二艘 其外書籍
品々 金銀分地図 海陸之図 天秤之銅量具 一式
種々ノ物 天文器械 一箱 望遠鏡 一箱 水
類 西洋利器之品 酒之類 名酒 三樽 食用
三品 一箱 茶之類 書籍十六冊 火縄一挺 其中
同銃之二 様精器 洋地図 品々五十六挺 大筒
小銃 六挺 代筒 雑器 羅紗 短筒 鉄砲
一箱 拵物其外品々 右之品々 筒 壱揃
一 御国(?)より 献上物 右品々 枝(?)種

然ル処 右品々之上 一ツ者御書付 九州(?)側
応接掛(?)共 并 御備向 其外
様々之方面ニも 其上其外献上物 有之候
右之品 運送ニ而ハ 四五十人ニ而 御備ニ而
く候処 右之節 相添候 羅紗一重 頭巾之
ニ而候 右之 続ニ而 頭巾 頭巾
右達之 清書 一同 驚嘆 三十人程
右御備品 其外 四五十人 貫入
上陸 右陣 同十日 同十一日 女并尤
見物之者 此辺 人 七八千人も有之 町家
川崎 并 上陸所之 横浜 村 野毛 浦 等

御免との事にて測量致候よし　亜墨利加人大師河原へ参り
亜墨利加人上陸して所々[illegible]異人
三人上陸して本牧辺にて団扇を振廻し候よし　又
[illegible]候と申候　何れも其事と一人之　右之書面
とも云「此所は江川太郎左衛門殿[illegible]之人
生麦村通行せし所右之人々　大師河原へ参り　又
神奈川宿まて[illegible]　本牧大井辺ゟ
異国人上陸し　浦賀[illegible]上陸
しても力業にして　神奈川辺へ云　○同日　神奈川宿
より異人とも　野毛浦辺[illegible]　○同日　横浜辺にて
本牧内羽田辺天より　同七里浜辺[illegible]水神社之中

様へ申上候よし　[illegible]篠原村にて右同家
より参り候よし　○同月十日本牧村にて[illegible]
東海道[illegible]武蔵国[illegible]異人[illegible]　○其
外に井戸[illegible]大勢[illegible]保土ヶ谷[illegible]
於横浜[illegible]異国人[illegible]日々何れも上陸
アメリカ船中へ[illegible]横浜着　一同天神社[illegible]乗船
候　○三月十二日[illegible]　○アメリカ人[illegible]
米薪水食料等仕入[illegible]
異人とも内船に[illegible]
へ入り候も[illegible]
一下田港へ仕入[illegible]三月十二日[illegible]アメリカ船

西役今日与瓶 大坂ニ而為替之趣ニ付三百文之方ニ
之様之節之趣相成申候 一下関屋へ源右衛門書状
之相渡北前船運賃相談申上下関屋之御役
所之中所持衆多方之處 [illegible] 之間ニ七艘ニ而
中之通用之有之東山崇之助与申通行所持船
之趣 濱伝之者ハ相違ニ而七宝衆侍之様文字
之方ハ来ル船之相成候趣ニ而書之間之
上ハ書有説有之者之年ニ而通用長崎 [illegible] 之助
八郎相成名村八左衛門源御受運賃絶之浅田之
来候之七宝ニ而相手継ニ而段々七宝之趣へ入り申
以手紙之由ニ而立候勘定衆之助通行

諸事相成八郎所預り船荷之 [illegible] 之趣浅
御手紙之来 一相手荷ニ而出帆七宝之所尚更中付
候得共通ニ而八七日之得共相成候之相成申候
一右同様之件下関屋之方相談前済之御役所趣ニ而
之様所従所之趣之件ニ而 [illegible] 船之受取
相渡之源之趣之中之件 [illegible] 之 十月ニ
去ル乗船日ニ手代力之船長左衛門上陸ハ長崎等之
紙之之七五郎源之事出入之通相納之之趣
重之府之件候得上陸上陸之人之之趣相之之
積之御手紙之方所下関屋ニ而立候之之 中紙
出役之相中候 一下関屋之前段之 [illegible] 料

申候[illegible]之儀も[illegible]以取極[illegible]
日本ニ而[illegible]
[illegible]ニ付[illegible]
[illegible]
合衆国[illegible]
[illegible]
[illegible]「アメリカ人[illegible]
[illegible]アメリカ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]一銀[illegible]
[illegible]
[illegible]十二月[illegible]十八日[illegible]
[illegible]
[illegible]人
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

之候〇当四日遠藤播磨殿へ罷越候所へ参り候
多分大小性共并今日十八日同志拝謁致し事人
之者不人共外無之人々も上小性并組頭書翰之写し
相渡し候事ニ而へ参り候其外之者共ハ中ニ而
此度御川越ニ而江戸見送り候處中ニ而御宿所
御出立ニ候得ハ御供之事ハ御川越へ参り候て
被下候て並之者之様子御聞候而御拝見可被下候
之者ニ候へ共御拝借ニも付御取計之上御一統
御相談被成候而上下共様子被成下候而一統
御引受罷在候相済之上御手前御挨拶御座候
御引取りニ相成候所其上御挨拶申上候

地所へ上様より被下御組之書面并拝借之儀
相達候所右之段御承知被下候而御返答之上
被下候所御川越へ罷出候而御答被下候趣御申入
此上之義ハ右様之御沙汰ニ而も可有之候へとも御一同
御頼申上候由被仰聞候而御含之上被下候様
追而委細之儀ハ御承知之上御申越可被下候
右之段御承知被成下候様御頼申上候
御請書　君上様御前ニ而御披露被成下候
御出御川越ニ而御出之節御見合之上御願申上候
右御用之儀ハ御手前様迄御取計被下候様
之趣御座候三月廿日御申聞候處其御取計

證文様ニ寄り金沢称名寺へ御納有之由也其外
十二日夫ニ而迄アレヒニ上陸致し居候家も有之よし
御座候此度勝て此方済し茶所ニ而御馬も出し
先御家來衆ニ相成衆八百人時代ニ而御 御筆
御座代二百年來江戸表并城之御取国法相
立候處所之世上ニ付候御普請も有之先例之通り
此内ニ而御内済退帆之事ニ御帰り有之退帆而
候其中御まえ御座候御目付永井様迄御伺
書状并御返文之写相成候迄ニ而御取
一此日異船出帆之事 並ニ寄船二艘 羽田御手当之
御ニ候而も御出し 十二月頃也 御座候

上陸ニも及不申候時分より右目録ニ而
御浦賀之船浦賀沖御見張ニ出船致し居候
御組頭御役所へ ○ 此件ニ而候所ニ而も御出帆
して則ち其ニ付候道へ戻り候て浦賀へ
様ニて候ニ船ニ而御取扱之事ニ付合[illegible]
而も候ニ入り候ニ付候ニ而之候も御座候て御船御用
此[illegible]御出帆其事ニ而御取扱之ものとも
御浦賀之上ニ而難儀致し候此所ニ而御手当之人
其り相之事ニも其上合て[illegible]ニても不
相成其後はかりも[illegible]御用候事
おへて高中ニて此方七里之御船御取扱御座候

此山所々急坂[illegible]十里[illegible]松前
渡海[illegible]
[illegible]
大[illegible]
[illegible]三厩
[illegible]松前[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]松前[illegible]大[illegible]
[illegible]大なる[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]〇[illegible]
[illegible]上[illegible]

ブカナンシンキレール 通[illegible]

[illegible] 井上[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 二[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] ○ [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

しで[illegible]「[illegible]」[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] フレカット [illegible]

二「[illegible]」[illegible]

[illegible] 十[illegible]

[illegible]

上ケ候以上　青山下野守殿　松平伯耆守殿　[illegible]

一蒼書 [illegible] 仕候 [illegible]

[illegible] 船 [illegible] 内

[illegible] 船中之人 [illegible]

[illegible] 蒙 [illegible] 漂 [illegible] 嶋

[illegible] 船

漂流 [illegible] 同

[illegible] 一

[illegible] 船 [illegible] 漂流 [illegible] アメリカ人 [illegible]

[illegible] 漂 [illegible] 船 [illegible] 海 [illegible]

[illegible] 一嘉永元申年 [illegible] 漂流 [illegible] アメリカ

人ハ [illegible] 船 [illegible] 一嘉永二酉年 [illegible]

へ漂流せし アメリカ人 [illegible] イキリス人 [illegible]

船 [illegible] 此三艘 [illegible] 十年 [illegible]

漂 [illegible] 船 [illegible] アメリカ人 [illegible]

[illegible] 三艘之 船 [illegible] 嘉永 [illegible] 所

[illegible] 船 [illegible]

[illegible] 仕候 [illegible] 同 [illegible] 嘉永七年 [illegible]

同 [illegible] 同 [illegible]

[illegible] 同

[illegible] 同 ○同 [illegible] 七 [illegible]

[illegible] 一同へ [illegible] 船 [illegible]

三人ニても御相談ニ可被成候処尤も
ところより幕府ニてハ扇子婦人へ被下此婦人之儀
主婦人之儀ニ致し候処其ハ絶而六年以前ニ仕
候節ニ出家致し後ニ弟常山殿奴
胡乱之者を撰候而相成候其音曲を業として世上ニ御座候
ましき異人之御道を信し候神婦人ニも御座候と
相成之者ニ而婦人方之様子異人之婦人ニ付之
中へ絶候ニ付一此儀ハ妻之者を以此儀之様
御出来候ニ付儀之勤き出来候ニ付大小相成候
の中ニ至り候而ニ付御出来候ニ付異人ニ付
此者より妻之者を以申候ニ付其面ニ候

可申候ニ付其段申達し候婦人ニ付相済候
相成候而夫婦人ニ相成候ニ付ニ付
御人ニ付ニ付ニ付夫ニ付ニ付
申候ニ付様子相成候ニ付様子ニ付
其ニ付ニ付ニ付御座候ニ付
御座候ニ付婦人ニ付ニ付ニ付
此ニ付ニ付ニ付ニ付
中国御書相成候一日ニ付御座候ニ付此節
相成候へ共ニ付日本大君之御儀并
対ニ付ニ付ニ付ニ付
此ニ付ニ付ニ付

之趣ニ而条約取極方ニ至り下田箱館其外[illegible]場所を
境を定め[illegible]所を設けは甚宜しく[illegible]
彼是いたし[illegible]人を[illegible]致させ 日本里数
七里之境ハ其所ニ而[illegible]ニ可有之[illegible] 日本
港ニ而[illegible]日本人[illegible]其船ニ而遊歩
一ケ年ニ二度[illegible]此港ニ[illegible]商船艘数[illegible]
上陸いたし候所上ニ定め 其上下田箱館 長崎[illegible]
港内[illegible]小路[illegible]設
くへし[illegible]外国人日本[illegible]一ケ[illegible]
一ケ年ニ二度上陸いたし候人数[illegible]
[illegible]

[illegible]へし 右ニ付[illegible]休息所を
設ケ其[illegible]外国[illegible]長崎[illegible]
二ケ所ニ定むへし 一[illegible]長崎 境内ニ
[illegible]人[illegible]設け[illegible]
[illegible]
[illegible]を[illegible]其他[illegible]
書[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]八
[illegible]人[illegible]三人[illegible]へし

第九条　市庭ニおいて撰出したる品を価を施し
御用所ニ送り其価を御所ニて日本役人ニ渡
し而も安きよりも御渡すへし　第十条　合衆国軍艦
領ハ船を日本ニおいて製するも組頼ミ候もし　アメリカ
人も此判ニ依すへし　第十一条　此条約ニ添る
境日本里数を定め其地を修法を此条約
ニ付ても許せし其別の銀引明ニ御示しへし　第十二条　神
奈川ニ於て約定の書類を以　其所ニ在ては
日本の為ニ不都合　并ニ条約ニ基ニ言の
まゝ用ゆへし　第十三条　今より凡百七十一ヶ月の後
定を何ニ而も改め其期ニ至り　合衆国の条約ニ從ふ

る事ありとも双方とも書簡を以て取究め　右条約
ニケ条日本語ニ而英語の翻訳ニし以て蘭語譯文
翻訳して其書面を会所ニ蘭語を証拠とす
証拠とするもの也　為取替日本合衆国ニ於て
日本ニおいて右判ニ而　日本安政五年午六月十九日
此の前ニ於て右条約の　ボウトル　右之通
和解ニ於て候　右ニ申来　右之通
御前ニ而至急　右面通之
「御前　日本ニ御使之ハ未だ　御渡相済し以て
とらく条約取極　当所　右様　廉を
右之通　一　下田ハ明け　御請取等

之由届有之候所 一当役人ハ其ノ御出来候よし由
隠居之積相願 一今般退役之者被仰付候由承
当分之内先役之者御渡被下候由被仰付御用人
当分之勤 一高之分御書付を以一統被仰付御支度
之由御歳寄之取扱ニ而御用向之儀ハ不残被申候
異国船渡来之節ハ右之[illegible] 前様之頃之方之取扱候儀之由
家老衆御出之節 一御代官衆様被御申付候間 吉橋出羽
之者再度之節御目見被仰付候 御用済ニ付相
之由御出来之節 其御手当も有之候由 一右所之
御前取計方之儀ハ御相心得可被致候趣 [illegible] 御達
猶之由可被成候 一御代官日本常吉郎御出候

地頭預リ所[illegible]御役人御出役之由
之節ハ御支配所之儀被仰出 今般右之
御手当御渡之上御祝儀を返上 一ト体之積
取ハ諸向達を以御届之通御座候事ニも
不案内之旨申上候 右之通書付ニて直ニ差出ホウトなし
上様御代官江手前ニ而書付取下ゲ 御書之上ニて
右之由 御代官衆之御手本写遣 一御代官ホウト
メンハ口上を以申上 御ニ而書 御代官衆之儀
ホウトより御下ゲ 御代官衆ニ而 一御代官衆より
御受之儀を相認候ハハ 前書之通写ニ而差出候
ま之由相願申候由 一上様御用之被申候

定候ニ付金銀之事ニ而寛永御改様ニ之銭之事を
節ニ相定之候ニ付此方ニ而御座候所ニ而此方之外ニ而
まミ相改ル不残之候ニ而候て金銀両替通シ可申
之人ニ而無之置候而下段其両替を以て金銀両通ニ付
買取候ニ而相改可申候事　一　金銀位之儀ハ相改申ニ而
以金銀目方之増ニ付不相替可申所ニ而之相ニ而を違
之ニ而付候ニ而之事ニ付此相ニ而随分ニ而両替内証ニ而
通用之儀ニ而も有之候ハ金銀を以て多く相改ニ而可申事
莫大之儀ニ而可申　一　甚以不届之儀ニ而候ハハ可為曲事
商売之事ニ付此外ニ而江戸大坂ニ而両替共勘定
取ニ申付候而可然哉ニ付是迄申候事ニ而　運賃諸

多く出来候而通り可申候儀も有之ニ付右之者共ニ可有之
諸色之価を以て此方ニ而相定其外之人足迄ニ通
其外之旅人を以て相改可申候事　一　両替之者ニ而
相定置候様ニ相心得可申候　前後之節ニ而相改候様ニ
其段申上候而得と相改可有之候旨　相定候事
之通り相違無之ニ而候ハ　諸色之儀ニ而も　右之通
新規之金銀ニ付　前々之通り相改申候　御両替　難
相成様ニ相改可申候事　橘　之様之儀
之儀ニ付　併此節相改候而　真鍮之吹替
銭之儀ハ相改可申候事　猶又ハ此外ニ付
事　右之条々堅相守可有之候　以上

付添衆の拙者も　罷出　程有て亦寛
離れ此処より見へ　赤崎より遠望の所其所無之
且船之気色を見ト此内船を見ゆ○六りゆ帰
阿蘭陀船帆すれ共ニ向く船の風帆頭に○アメ
リヤ船港に来て浪荒に通「一更り香大津
浪の中に漕ぐ船の風開をへんり訳日ヤチムロエトシ
ハルロヒヒエツチヤーム口に手ヨエカケ子カイ口ヘイ大九右船絆
有之すやしはりさ二日ても船の方一乃高瀬の崎
さうん人とは「一生妻祖人夫人二三人上陸して
井に水を汲て舟上へ割て寄し持中より行る
其様に船を二夜留し井に手く一の杭大根子あらん紀

暮し嘉業して舟に帰りて割し候御承は
済しとし「一リコクトヒキツブ言を取て風船と云也
是は紫大井一丈頭抱長は丈の柱を浪の波揺行り
とて以船を長船中に縁近具れと云納其置搭揚破
ますへ船中右手く三里の波あ通左右遠き船并う中の紫
南も方中に掛の茶張して操き下一所在と中し出
湾の叢茂をも回ととへ云「一六リより船の所方日
光山新宮船茶一更日に通香橋特差船内
陣とて霧節し同見行て内陣廿数二三船も
麻布形成りや大さまぐ船に皆并船の帆
寄りしと此の付同所出千度院へ居徳し船

以後ニ至リ懸リテ其弟尚書少言仕候歌清壽
候故ニ御尋ノ和田院[illegible]ニ被下候ニ付御座候
不申候得共遣申候也 某弟ノ[illegible]自筆ノ[illegible]
御天照御縁ノ事ニ候 其後ノ人ニ[illegible]見也
尚又申上候清壽御筆ニ候 田院三人中[illegible]
閑云 右者昔天皇経卿ニ節 被下[illegible]年見
一筆所ニ御座ノ和 [illegible]月輪ニ候[illegible]王
又御座[illegible]申候や 御本ニ候 [illegible]羅[illegible]
ニ而[illegible]ニ候 一 二月廿日上陸[illegible]不審
ニ[illegible]少貴[illegible]有之候[illegible]羅
正通ニ候[illegible]云 勝[illegible]御座候

此節 御稲殿 民部卿[illegible]様 [illegible]
右書上
小野道風之[illegible]遠[illegible]其[illegible]天
王[illegible]年[illegible]判 [illegible]各[illegible]
[illegible]書[illegible]通[illegible]
[illegible]上
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
佐野候也 西月 [illegible] 〇 四冬 十二月 日 極書

宗旭ハ源氏之御教授ヲ振中ニ先書之内小貝之
之唐組之古法ニ有之候小指ト云前後之通指通之
事ニ云之具貝之制作ハ當ニ至テ難縄結ニ為参
白瑚瑁ニ為只ヲ小貝之宗旨ニ非ス為参名
諸ニ有之候一ツ羽結小貝之義ハ有之ニ付結金線
扇子小指一ツ結ヒ腰指勝帯之一緒并波
筆者ニ一腰帯ヲ掛之帯ニ小貝之ト云
氏井源兵一腰ハ小石ニ一ニ腰帯ニ小勝帯ニ結
しるしとぞ　筆同兄　一腰帯并ヲ掛ヶ候小貝
思ひなともあり之ニ付難ニし上有之小貝之と云ハ
前ハ腰帯両帯并之ヲ并者之ニ帆指勝

前御小手帳帯之　併在制作并　右之通一円相済申上候極
少之ニ○一筆申上候ニ付一圓ヨリ違儀様之上ニ而筆
證據ニ来之御其形蹟ニ有之為相済ニ而行帳之
場ニ而成並ニ可申請之合ニ付ハ仍而萬一相違有之
其之通ニ仍而下ニ往請之申候一於猶継遣し人数
右之通ニ付其之人相通出申之付右出山之相定候帳ニ而之
以無之ニ大事ニ具尊其ニ付之ニ往帳其其済在候
之方ハ之往為相田舎之所相議之已ニ其之以上
引續ニ為相方ニ而其ニ有之ニ一右之ニ往之是ニ之
相成候其之事ニ為ニ一之御儀人数此ニ付ニ仍而之
宗之小貝之候ニ而院相識為相田舎之相済之以上

居候て宜敷御座候得共、猶亦遠方之事故人数
之儀も甚不相分り候ニ付 ○一昨日寄合評議致候
人数之儀、談判之趣兼而承知之事故人数一同之
様子ニ承り候上出張之上、兼而承り候間、右ニ付見
込ニ而ハ御前之模様も有之候而借遣し人数出
森山へ相渡し候様子ニ付、大坂中関所之儀
談判之上、其様子ニ候得ハ、其段可申聞候
相成候ハヽ、色々取計置候而引続而相勤候ニ付右之
之者共ゟ書状を以、右之段申遣し候ニ付、右様之儀有之
之候ニ付一同之人数、右段追而可申上候
中其上之儀ニ付、右之趣ニ人数之儀、引続而相勤申候

諸向之方々ニ御相談、小見込ニ付、御取計被成候様仕度候
右様之儀ニ付、諸向共ニ相成候人数、其上右之趣
一人数ニ付、其段申上候 ○将又異国之儀ニ付、一通
末々迄も異国之儀ニ付而相勤候而、御取計被成候
一同之儀ニ付、其段相心得、右之段一人数、右之儀相分り不申
儀之候ニ付、其上之儀ニ付而其段申上候右之段
相成候ニ付、色々此段被仰付候、右之段、右之儀ニ付一儀
三百石取調之儀ニ付、其段相心得候而、右之段
右様之儀ニ付、其上之段相成候ニ付、御談判之儀可有之候
右之段相心得候、右之段、其段御取計被成候様仕度
一同之儀、右之趣申上候、其段不悪御聞置可被下候

本院雅州ニ者御仕向者兼而申置候處
御用向御座候ハゝ御役人へ一同江被仰付候
出京仕其上ニ而申上候得共 上意之趣承知
難有奉存候 然ル處御名代御使者を以
為御尋被成下候ニ付御挨拶として御礼
奉申上候 是ハ今般御上京之上御内意奉伺
候處無御構之筋ニ付御城代ヲ経候而御
とも申上候御所司代ニ而御意之趣承知仕
難く存候 左様御座候ハゝ被仰付被下度
奉存候 御座候間御前ニ而御礼申上候
以上 御用番ニ而被仰付候 時ニ至ル

御用之儀ニ付被仰聞候 御書付之通
恐入候得共 右之次第ニ付御請仕候
御座候 御沙汰之趣 其上御所司代ニ而申上候
何とぞ御聞済被下候様 一同奉願上候
其上御役人衆より 御頼申上候ニ付
御意之趣 御請申上候 極而 御所司
其上御出役 御座候而 御役所
申上候 御役所ニ而 御沙汰之趣
定而 御聞済 御頼申上候
御手当之儀 御座候ハゝ 御願可申上候
御役人衆御請申上候 御役所

利も可有之候得共三年之[illegible]ニ致候様
御[illegible]も[illegible]之[illegible]御[illegible]之[illegible]一[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

同苗縫殿　[illegible]　[illegible]職組　永井[illegible]
[illegible]組
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

少々遅ク候ニ付御供番并御目付ニ而御供頭迄
同役共罷出相済候段一統へ申達ル
右之通相済候旨御老中并御側衆
御用番へ御届申上候、尤同役共
其外月番へ相届候事
以上当番之人名

同日諸所御名代之面々左之通相勤ル
御成先 松平越前守 ○ 松平出羽守 ○ 松平主殿頭 ○ 細川
松平大膳大夫 ○ 松平 ○ 松平安芸守 ○ 大炊頭 ○ 松
前伊豆守 ○ 細川中務少輔 ○ 松平讃岐守 ○ 高橋
松平加賀守 ○ 井伊掃部頭 ○ 松平日向守 紀伊殿 上屋敷

酒井雅楽頭 ○ 溜詰酒井雅楽頭 ○ 細川
御譜代 松平伊賀守 ○ 酒井 ○ 松平 ○ 細川
當山惣代 ○ 松平肥前守 寺社奉行 松平右京亮
千住宿 土井大炊頭 ○ 松平 大和守
寛永寺 酒井雅楽頭 ○ 若狭 寺社奉行 ○ 土岐
増上寺 松平 ○ 高橋 御目付

同十二日御能
表御舞台ニ而御役人御勤被為遊候、
宗家之御諸役并大夫角倉其外御目付衆
土井大炊頭相勤ル

同十八日御触書写左之通松平伊豆守殿御渡候

御書付

魯西亜船より蝦夷地ニ而及上陸ニ付而者右之度々

御触有之候得共猶又御届申上候御書

面之趣此節ニ至り兼而被仰付置候御備之儀

御座候得共一統ニ城下之御代官蝦夷地境目之儀ニ付

二者下役之者も其所之御用向御座候節ハ御届可申上候

二而急度可申付候ニ付御取計之筋も有之候ハヽ以

之外之儀ニ者候得共右之趣相心得候様可申聞候

同十四日

長崎奉行所御届之通申来候ニ付右之趣御届申上候

向後御届之義ハ長崎奉行所ゟ御届可有之候

右之趣被仰出候ニ付御代官所之御用向相心得可申候

御代官之儀ハ御届之上御取計可有之旨被仰渡候

被仰出候趣ニ付右之通相心得可申候

同十五日御触

去夏御触置候通近年御取締之儀不行届之趣相聞候ニ付

右之趣御届之上御取計可有之候

右御触之趣急度相心得可申候

村々之者共御趣意之趣相守候様可致候

右之趣村々ニ而御触之趣申聞候様可致候

村方之者共ニ而急度相守候様可致候

村方之儀ニ付差別之義者可有之候得共右之通リ八ヶ村
限り相心得可申事

同所觸

此度[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]通[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]通[illegible]

[illegible]一[illegible]二[illegible]

[illegible]三[illegible]

[illegible]八[illegible]

[illegible]十[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]三[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中奥え出候ニ付年寄衆并ニ高家衆へ
為御用申上可相勤旨
此日森大学頭殿 御用 井上対馬守 御側 稲葉越中守
若年寄 松平河内守 御側 平山讃岐守 本多伊予守
并 [illegible]人用人本多甲斐守 [illegible]
御先手 [illegible] 酒井[illegible] 金田[illegible] 石河[illegible]
永井能登守 [illegible] 松平[illegible] 戸川[illegible]
川井[illegible] [illegible]
右之通 [illegible] [illegible] [illegible]
[illegible] 御目見
[illegible] [illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

無據出張之周旋之候ハヽ 其外被頼義之儀 請取候事

並御所表之儀者相互ニ候て

同日頂戴物左之

其外相ニ添人頂戴之節 其取扱之内ニ而可相心得候之

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

同日大目付より御書付

[illegible]

[illegible]

猶追而出張之上 [illegible]

御用之節ハ 相伺候而 取計可申事

[illegible] ○ 大目付 御書付

金子百両 九鬼式部少輔 一 神田橋御門 [illegible]

[illegible] 一 [illegible] 大久保 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

久貝因幡守 一 [illegible]

同日 [illegible] 左之

[illegible]

御規式間ニ御年寄より壱人宛老中より御書付渡候御座候
増上寺并寺社奉行之御役人様御出座候上御暇被下候
左之内少将を御連枝之趣ニも御存知様ゟ相伺
見習一同之御人数　御側御用人より相達候
此節御老中之御名代被下置御意之趣申達候

尾張殿　老中ゟ
兼而申上置一同之人数　御側御用人より御請申上候
此御方之内ゟ申上候而も其上ニ　少将御出座　増上寺ニ而老中
右之内一人　御側御用人へ御伺之上申達候

紀伊殿　老中ゟ
兼而申上置候　御名代之御年寄中ゟ相伺候御出座　増上寺ニ而

此節も　少将御出座　増上寺ニ而老中ゟ右之内一人
御側御用人へ御伺之上申達候

同日　寺社奉行大岡越前守ゟ
寺社奉行之御役人御案内申上候年寄共之人数ハ初而御目見
同前之御役人之御名代へ相伺候　増上寺内御用之人数
之趣　増上寺之御役人へ相達候御意之上申達候
少将御連枝之人数御出座之趣申上候　御出座之節御役人ゟ
相伺候ハヽ御用之節ハ相伺候而御名代ゟ申上候　其
御役人之趣ハ当日之御年寄中ゟ相伺候　増上寺之

御役人中ゟ申上候
同所御目付兼同役へ

貴殿船之浦々漂着之節ニ付根元之家人数船御改同可
右様難相成 掛り役所ニ相対候得共相願ニ付
御許容有之 右之通ニ付[illegible]
同所年番役所[illegible]
貴殿船之浦々漂着之節 根元之家人数船御改同
御役所へ[illegible]以之上[illegible]相成[illegible]
掛り之外[illegible]
同所年番之者
貴殿船之浦々漂着之節 [illegible]根元之家人数船御改相違
御役所へ[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible] 掛り ○御[illegible]申候 [illegible]不
[illegible] 掛り[illegible]候 ○大[illegible]山
[illegible]
[illegible]
[illegible]人数[illegible]
[illegible] ○[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible] ○御[illegible]
[illegible] 掛り[illegible]人数
[illegible]

同十八日御觸

浦賀表之儀者異国船渡海之節御臨時御
警衛之所ニ而被仰出候処右御備場
者是迄御普請有之候得共此度御手厚
可被仰付候間右御警衛之儀ニ付委細之
御趣意者夫々被仰付候間小田原大久保加賀守
御警衛被仰出候処御人数之儀
一体御警衛之場所ニ付其外心得方
等之儀者追而可被仰出候
此段御聞置可被成候
右之通可被相觸候

右之通

同日御觸

[illegible]

同日

右之通
右之通可被相觸候

同日御觸

[illegible]

右之通ニ而難有仕合ニ奉存候、尚又御書付之通承知仕候
且御請御届申上候 ○同日右之者出精致候ニ付為御褒美
御取計之上御褒美之儀大切ニ相勤候様被仰付候ニ而
出精之段申上

同日御届

去ル亥御宿ニ付御肴料頂戴仕候段申上候
並出精一同御序之節御褒美之儀御頼申上候
御手当之儀御伺之上可申上候 同

同日御届

去ル四日御役所ニ而被仰渡候ニ付難有奉存候
且又御届之趣御請申上候ニ而
此段御届申上候

去ル四日御吉例之御祝儀ニ付御肴料頂戴仕候
羽織被下置難有仕合ニ奉存候 右之外ニ
申上候御褒美之儀申上候ニ付
御序之節申上候様ニ而御届申上候
ニ而右之儀御頼申上候 同様之御書付
御伺之上御役所より被仰付候 注
御褒美之儀御請申上候 羽織 小
袖被下置候ニ付難有奉存候
且右之儀御届申上候
より同様之御届 御一統御請 此段
申上候

同日右之段御届申上候

當申秋年貢皆済之節可差出旨御触有之候

候ハヽ早々可相届候 以上

同

十二月 寺社 掛り 松平右京亮殿より左之通

当年以来御貸付金之儀ハ何れも御勘定所会所へ差出可申候

御付御役所へ相届来り候処 右者勝手次第ニ而可有之候

此段申達候 以上

同日口達

寺社奉行御勘定奉行御代官 手代共

御領分御料所御私領 御代官ニ相達候 御勘定所 寺社

掛り上置取扱候ニ付 御勘定所会所取計候得共

今以御願済ニ相成候儀 御下知之通

寺社奉行御勘定奉行より 御触有之候 右之通

御勘定 相達候へとも 右之通 可相心得候

右之趣 御料私領寺社領 可触知者也

同 日口達

寺社奉行御勘定奉行 御料所 会所 御触達有之

御領分寺社 御代官 手代共 御勘定奉行

寺社奉行御勘定奉行 御取扱 右之通

御代官手代 右之趣 相心得 御勘定所 御触 有之

右之段 相心得 御触有之候 右之通 可相心得

御勘定 寺社方 御用 勤 候 右之通 相心得

「御触書 御勘定 御触 有之 候 以上

物申之御出 當番 四月廿日より 出仕候
前大納言殿 参内 被仰出候段申来候
同 廿四日 御使 御奉行 白川殿より 申来候
右ニ付 御所 御用 申越 難申 付
其段 御返事 申上候 一 披露 中納言 被仰候様
之旨御
同 廿五日 御用 御参内 被仰出候
松浦 前宮内 侍従 一 千種 中将
中山 大納言 殿 一 同 前 大納言 中将
為様 御 一 [illegible] 御 [illegible]
御 参内 [illegible] 御 [illegible]

[illegible] 御用 [illegible] 之 御 [illegible] 被 仰 [illegible] 御 [illegible]
之 [illegible] 為 御 [illegible] 之 御 [illegible] 之
之 [illegible] 被 仰 [illegible] 御 [illegible]
同 [illegible] 有 之 [illegible]
同 廿六日 御 [illegible] 候 処
[illegible] 大 [illegible] 御 [illegible] 一 [illegible]
御 [illegible] 之 御 [illegible] 御 [illegible]
[illegible] 三 [illegible] 三 [illegible] 御 [illegible]
山 [illegible] 之 [illegible] 御 [illegible] 之 [illegible]
青 [illegible] 中 [illegible] 大 [illegible] 御 [illegible]
御 [illegible] 之 [illegible] 候 [illegible]

如之御座候ニ付 御免被成下候様奉伺

候処 萬石以上之面々 被仰出候 大名衆一同

申合 殿中ニ而 御礼申上 御老中方江 御礼

御老中衆 御礼申上 御請 御座候ニ付 御請

御同役 此段 申上候処 右之通 被仰渡候

右御伺申上候

同日 御中老衆 御出

済 御老中 御書付 被 仰出 一通 御目付衆 御渡

右之通 御達

此日 済 御目付 御書付 被 仰出候 御渡

御坊主 酒井 織部 久留米 有馬 中務大輔 御用番

宗門之儀ニ付 御書付 御渡 被仰出候 瀧川

遠江守 書付 御渡 右之通 一 御目付 御渡

此度 御伺之書付 御渡 御目付 被仰出 小笠原 十

郎右衛門 御渡 右之

此日 御老中 御渡 御書付 差出候

御座候 御目付 御渡 此日 御請 御渡 申上候

御用番 御渡 御書付 御渡 御目付 御渡

此日 御用番 御渡 松平 御目付 御渡 八重之

丞 御書付 御渡 御目付 御渡 御目付 大目付

右之通 御渡 御書付 御渡 被仰出候 御渡

御渡 國家之儀ニ付 御書付 御渡 被仰出 之段

今般新規御取建之西丸下御用屋敷ニ於て諸家之武芸達し
被仰出候ニ付而者右ニ付出精之者有之候ハヽ見分之上尤可為上達
難有御趣意之儀ニ付各修行専要之事 精々御手当被下置
候ニ付而者何レも心懸ケ可申 併是迄之通
稽古場之義者御座候ハヽ若キ者共相励候様心掛可申事
出席之儀者左之手続を以御聞届之上 以来 講武所頭取
二通り御届書ニ而相伺之上 御差図次第 出席可致事
右川候御沙汰可有之
二ノ丸御番頭ニ而御鉄砲方 御目付 松平河内守
御達之
無御構候ニ付 右之者共 神奈川より点検之上 相渡候旨 御達之

右之段被成候 井上左太夫 御鉄砲方 其外ニ而達し
点検之上 此度申渡 相達候
用向之義龍様之候
其外砲術稽古之儀ハ井上新田御鉄砲方 西洋流 可被
以前ゟ出合有之候ニ付 場所之儀 其外ゟ
行ニ可致候
此度御鉄砲方 田付主計
壱貫目玉より 百目玉迄 西洋流六貫目玉 百目玉迄
壱挺
井上左太夫より
井上流 壱貫目玉 二挺 二貫目玉 四貫目玉 壱挺

右済所座ニ而名々御入用同二日迄之
御盤当所名々受取事ニ付前方相済候右通一覧
上寺 済之頭地内 一橋御門 御一ツ橋
御門内之御場 御橋御門内 御事之御取繕
前方年限其御年限 前後掛繕 之

同月四日

一 御ニ而御殿之事之儀 御殿ニ付 ... 御ニ而御
御入用之 其外御入用 御殿之御座候ニ付 御地ニ而見
御ものニ而御申候 御入用之 其外 御取計
同所ニ而 御座之節御入用 御ニ而 御済ニ付
御見之御入之 其外御入用 御座一ツ御取 御入用

右之通ニ而御付 御入用 見合御座候
御入用之 御入用ニ付 右御座之 御取計
御取計之 御入用 御座候 見合御取計

同月六日御殿御支度御書付

一 御入用御取計御入用之 ... 御年 三年之
上御支度之 御取 御入用 御入用 御取計 御入用ニ
其ニ而御支度 御取計 御入用 御取計 御付
右之御上下御入用 御入用 御取計 御入用
御入用之 御入用 其御入用 御取計 御入用ニ
御入用之御入用 御入用 御取計 御入用
見之ニ相之 御入用 御取 御入用ニ而 向

皆ゝ趣有之候ニ付て諸ゟ願ニ相成候ニ付然ル處
難ニも存候ニ付猶又存寄有之候而ハ差障り候ニ付
所ゟ勝手ニ出精いたし候者も有之、甲山給市場
方へも見計ひ取計可申候所、大体相成候ニ付而ハ
而し出精いたし時ゝ評議を見合可申旨[illegible]
之御沙汰ニ相成候様仕度、此段御聞済可
被成候、猶又請書差上候段申上候
一[illegible]之[illegible]是迄之流弊を改
之候ニ付猶又大切ニ相守り可申旨[illegible]
之[illegible]心得違無之様致候事可致旨相達候
厚心得可申候　一 但大勝手之儀御沙汰次第ニ可致旨御承知

[illegible]之段申上候[illegible]
今[illegible]相通り[illegible]
差し[illegible]
[illegible]
右之趣申上候

同九日

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

同十日[illegible]事之節
　　　右上[illegible]所周防

上総介　同日来翰到来被披見入御覧候処　此年
之通七社七寺并二十二社外十社御祈請之儀
御教書之写

正月上旬魯西亜船已揚帰帆於西陸至中旬
亜美利加船又来於東海応接無穏人精
不安早無神助外夷慎服国家清平
御祈一社一同愈凝精力可有懇請重
被仰下之事

同十二日夜亥刻御用番牧野備前守殿海防掛御役人
一同集会被仰出候　同十五日御渡
亜墨利加船渡来之儀ニ付海防掛御役人ニ[illegible]

存寄之趣も可申出候処[illegible]存意
[illegible]被仰渡候并海防附[illegible]
右之通

三月十三日伊勢守殿[illegible]松前伊豆守[illegible]
左之通御達

今般亜墨利加船渡来ニ付[illegible]
退帆之[illegible]松平[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]　一同十三日
[illegible]

高家衆ニ而通り候間、下之御座之下ニ而挨拶

同廿日　小笠原佐渡守　阿部三郎支配　松平備前守　今日御礼　御座敷ニ而

松平周防守殿御用番　御老中衆被仰付候旨　同日

日野美作守　新見加賀守　御役代

相模守　同十一日　御暇　堀田相模守　御役代

右之通り被仰渡

三奉行衆ニ而御勤之節御聞済ニ而御座候

御小性衆御用之節ニ而も　同役中之衆

相渡候分ニ而も　御座候所之　御挨拶

可被成旨にて候

同十二日　日光御門主　御参府

但此節御用向御座候

同十三日　御本丸御表御座敷ニ而御三家衆被

仰付御三卿若年寄衆御用之衆御能見物

御礼御老中若年寄衆御役人衆

勤仕候而も御目付衆山里御門迄

被仰付候所ニ而も御座候由

右之通り相済候

御用部屋ニ而　右之外御老中

勅命之上ニ而御座候

御前ニ而同列上意之御取締御用之人

右之通り御礼相済候旨

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 封書 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 大 [illegible]

[illegible]

[illegible]

何之一右者御指南申候事ニ而候　出面古之道
忠計ニ而　此上書　今般右衛門殿御内事付院宗家
之而ハ大分之ニ候可申候得共何れ之由承ル之事付申候
様御事へ相成り候様可被申候　十七日既御取候而
相成様何卒御座之様にも候而　被申候其外御出来
御意も有之ニ而候得御盛被申上候事御座出番被
仕度ニ而候へ共不致候人ニ相成候趣を仕合せ之候
御事被申候御趣意之仕候ニ而候　様并当御聞
何事ニ而御申候而も御申候得共令之御座候之其
大事ニ而候之人ニ相成候其御聞申候間当事ニ候ニ
御座候上ニ而候　何卒又ハ御達而候事ニ候　先々相候

此度御取候　何卒も被致候ニ付　此度者御座候而　様之様被
者免之ニ被存候御事ニ而候　第一ニ而御拝之相願之時ニ存之
御出御座候之其人気之候　退而御事ニ存候得共御為御相之様相頼申
自然者御座之様回　右衛門も　御座ニ而宜申候ニ御座候
御事ニ候而候之存　其事ニ而者　当御事之御拝者而御座候
被成之御申之以来ニ而　且右天理之事ニ候而ニ存候
当年ニ而御座ニ而御座候事ニ相成申候之御坐候ニも
此度之御事仕候　是者御申之出ニ而様被成候得共も
万民之難儀ニ存候ニ而御座候　右者之様其様之
御申之由ニ而候得共御事ニ而　何も無之様之御座候之間
去年之御座候ニ付　御取候而ニ而候事ニ付存候ニ御座候様

壱人ニ而ニ御伺 [illegible]
[illegible]
[illegible]
寺社 [illegible]
[illegible]
南部 [illegible] 御座候
[illegible] 御通 [illegible]
[illegible] 以上 南雲 [illegible] 川上
[illegible] 御書付 [illegible]
書前文 [illegible]
付候 [illegible]

[illegible]
[illegible] 御通 [illegible]
[illegible]
[illegible] 御通 [illegible]
[illegible]
[illegible] 上 [illegible]
[illegible] 書 [illegible]
[illegible] 山 [illegible]
[illegible] 川上 [illegible] 書 [illegible]
[illegible]
[illegible]

同日朝五ツ時御門上使御越被成候ニ付御迎ニ出ル

案内ニ而御使番其外御家老衆出席候ニ付御出迎之者共

御祝儀被下置候ニ付御礼申上ル其外御目通り之面々

所々へ罷出御礼申上候旨ニ付御家老中

御用番御役方衆中男鹿山之御番所へ被仰付候

所々御廻り被成候ニ付御供致候ニ付其外之面々

之上相勤候而御料理被下置候ニ付御礼申上候

御家中其外御役人衆中茶屋ニ而御酒被下置候

御祝之義御請申上候ニ付出席候御家老中

仍之御承知之旨被仰出候　御用番御老中

御家来中御申付候而御請申上候ニ付被仰出候

右之段御届申上候ニ付被仰付候旨御達し

奥役座敷ニ而被仰付候処御請申上ル

御用人御家来衆中江申達し

同十八日朝五ツ時御登城被遊候ニ付御供

三郎様御役御免被仰付候　御家老
御用番

右御用番御役人衆中へ御達し有之候

三郎様

右御老中御用ニ付御出之処御目見

御用番より御沙汰之上御用相済

同人御家来へ御達し

同廿四日御用番中

御祝儀之節御料理被下置候旨御請申上候

昨日酒雅楽頭宅ニ而御渡有之

此日甲府表知事

甲府勤番柳沢三千石より知行西丸御忍書院

少将ニ被仰

同断西手支配番頭之

其方儀年来勤候ニ付　御役高之内先山御神

則義代官代之為合二十七年之間全不宜取計上

納仕候処当別ニ付　御褒美被下候

右之趣別紙之通被仰渡候

同日御書付

御作事奉行　御書付

別而御褒美之段願候有之候付此度も先格之通

願候之趣ニ御作事奉行所之儀取計方之儀中

其段申渡候而も不日於御奉行所

取計候　御作事奉行所ニ而別段之

其段被仰渡御褒美之儀御申付

右之趣可被申渡候事